

# ファイナンシャルプランナーの**魅力**とは

行列のできるFP事務所プロデューサー 林健太郎

# そもそもファイナンシャルプランナーとは…？

---

- 日本のFPの歴史は30年ぐらい
- FP技能士（ファイナンシャル・プランニング技能士）は国家資格で1~3級
- AFPやCFP®は民間資格
- いずれも**名称独占資格**で、単に「ファイナンシャルプランナー」なら誰でも名乗れる
  
- お金の幅広い専門家
  - ライフプラン、個人の資金計画（パーソナルファイナンス）を立てるプロ

# 広がるファイナンシャルプランナーの活躍の場

---

- ファイナンシャルプランナーの主な活躍の場
  - 企業内で、保険や住宅ローン、ライフプラン相談
  - 社員向け研修の講師
  - 講演会、執筆、進学資金相談
  - 人気FPはテレビ出演も
- 企業内FPが多いが、独立系FPも
  - 企業内FPは自社商品（の販売）がメイン
  - 独立系はビジネスモデルを自由に組み立てられる
    - その反面厳しさもある

# 人気のFP2級、AFPまでの道のり

---

- 2級の学科試験・実技試験合格で取得
- 受験資格は3級合格、実務経験、AFP認定研修修了など
- AFPはざっくりいうとAFP認定研修修了+2級合格
- 出題分野
  - ライフプラン、リスク、タックス、不動産、相続、金融資産
  - これらの中から幅広く出題される
- 過去問対策で合格可能。
- FP1級・CFP®はかなりレベルが上がるが、まずは2級・AFPでOK

# ファイナンシャルプランナーの活用法

---

- **就職・転職**

- 2級、AFPでも自己PRに使えるが、できれば1級、CFP®を。
- 金融機関は1級を重視する傾向

- **独立・開業を目指す**

- 僕も独立FPとして活動している。決して易しい世界ではないが、方法と努力次第で結果は出せる。
- お金の相談のニーズは強い。

- **仕事の幅を広げる**

- 金融機関であれば商品販売だけでなく、ライフプラン相談にも乗れる
- 士業であれば特定業務だけでなく、顧客のお金の相談もできる

- **自分自身の家計管理、ライフプランなど**

# ファイナンシャルプランナーの魅力まとめ

---

- 「人生のお金の相談」に乗るのがファイナンシャルプランナー
- 企業内FP、独立系FP共に様々な場面で活躍
- 2級・AFPは登竜門。十分活用できるが、可能なら1級、CFP®を目指して
- 仕事の幅を広げながら、独自の活躍の場を見つけよう。

# 期間限定で**無料**プレゼント中！

行列のできる  
**FP事務所**



詳しくはこちら



<https://startup-fp.com/presentpdf>